

岡田憲夫教授が「TD Canada Trust Walter Bean Visiting Professorship」(TD カナダ・トラスト「ウォルター・ビーン招へい環境分野教授賞」)を受賞

巨大災害研究センター・岡田憲夫教授がカナダ・ウォータールー大学より、TD カナダ・トラスト「ウォルター・ビーン招へい環境分野教授賞」を授与されました。本賞は、環境分野における世界トップの研究教授をウォータールー大学へ招へいし、公開講座の開催、授業の実施、教授陣や学生との研究議論など環境問題に関する指導に携わるものであり、ウォータールー大学の最も権威のある招へい教授賞です。本賞は、1968 年にカナダ・トラストと合併するまでのウォータールー・トラストの会頭であった Walter Bean 氏の名を冠した賞で、ウォータールー大学内の理系学部である環境学部、工学部、科学部の3学部による選考委員会の審議により決定され実施されるものです。選出された受賞教授は、約3カ月にわたってウォータールー大学へ招待され、環境問題に関して大学の教員、大学院生、学部生に対するレクチャーや研究討議、地域やコミュニティの人々への公開授業などを通じて大学コミュニティおよび地域コミュニティへの環境研究教育の推進や環境意識の向上などへの多大な貢献を期待されています。

本賞は、毎年、環境問題に関する研究で世界的な貢献を行っていると思われる研究者に贈られます。過去2年の受賞者は以下のとおりです。

2010-2011 Roger A. Pielke, Sr. (コロラド大学教授)

Professor in the Environmental Studies Program, Fellow of the Cooperative Institute for Research in Environmental Sciences (CIRES), the University of Colorado Boulder.

【気象変動における科学技術と政策決定問題に関する研究で著名、2006年Eduard Brückner賞(ドイツ)を受賞】

2009-2010 Dr. Stephen Schneider (スタンフォード大学教授)

Melvin and Joan Lane Professor for Interdisciplinary Environmental Studies, Senior Fellow in the Woods Institute for the Environment at Stanford University.

【大気モデル、気象変動、世界的気象変動と生物システムの関係に関する研究などで著名、科学雑誌「Climatic Change」の初代編集長、2007年ノーベル平和賞(参加のICPPの受賞)】